

教えて歯医者さん！

矯正装置(本格矯正)について

はは歯クラブ

無料歯みがき指導・相談

12/3・13 (要予約)
問)ゆきなり小児・矯正歯科

今までの反対咬合、^{こうごう} 叢生^{そうせい}の治療で使っていた本格矯正と呼ばれる方法はマルチブラケットシステムと言う矯正方法です。動かしたい歯の表面にブラケットと呼ばれる装置を接着剤で貼り付け奥歯には金属製のバンドを装着し、ワイヤーの弾性やゴムの力を利用し、歯を3次元的に動かし、きれいな歯並びにする方法です。以前の物は全て金属製で目立ちました



院長 行成哲弘

【資格、学会】

・日本小児歯科学会認定
小児歯科専門医

日本矯正歯科学会、
全国小児歯科開業医会、
日本歯科医師会



が、左の写真のようにセラミック製などの物もあり目立たなくなってきました。

歯の表ではなく、裏側にブラケットを装着するリンガルブラケットという方法もありますが、一長一短です。最近ではまったくワイヤーやブラケットを使わない新しい矯正方法も確立されています。インビザラインという方法です。一人ひとりの歯列に合わせて作成される透明なマウスピース型の「アライナー」を装着し、2週間ごとに新しいアライナーに交換することで段階的に歯の矯正を行うものです。目立たない、衛生的などの利点もありますが、治療費が高額になりやすいなどのデメリットもあります。どのような方法でも信頼できる矯正医を選ぶことが大切です。



気になる場合は小児歯科専門医、矯正歯科専門医へご相談ください。HPは「ゆきなり小児歯科」で検索すると簡単です。過去の「親子のひろば」もダウンロードのページに掲載しています。

ゆきなり小児・矯正歯科

【小児歯科診療、矯正歯科診療、
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26

TEL:095-857-8211



待合室横の屋外キッズスペース